

三重県「老舗企業」分析調査（2024 年）

業歴 100 年以上の「老舗企業」は 889 社

～ 老舗企業出現率は 3.65% ～

長い業歴のなかで、変化を恐れず「進取の気性」を持つことで多くの災害や需要の変化などを乗り越えてきた老舗企業。国内の多くを占めているファミリービジネスや質素・儉約などを記した家訓に代表される商業精神など、日本ならではの老舗の姿は経営の教科書的存在として取り上げられることが多く、商売繁盛に向けての模範として扱われている。一方で、全国では老舗企業といえども倒産が目につくようになってきた。「老舗＝安泰」のイメージが崩れかけており、本業の事業性評価が問われるなど老舗企業の底力が試されている。

2024 年 9 月時点で、三重県内で業歴 100 年以上を有する老舗企業は 889 社にのぼる。県内の老舗企業の割合を指す「老舗出現率」は 3.65%だった。なお全国は 2.75%で、三重県は全国値を上回った。

三重県内老舗企業数 推移



調査結果（要旨）

- 2024 年 9 月時点における三重県の老舗企業数は、889 社。老舗出現率は 3.65%
- 都道府県別では、出現率は京都府が 5.35%でトップ、山形県(5.34%)、新潟県(5.02%)が続き三重県(3.65%)は 14 番目
- 業種別で最も多いのは、清酒製造業
- 売上高別では 48.4%が「1 億円未満」、県内の 500 億円企業のうち老舗は 19.0%を占める
- 県内市区郡別は、上位に伊勢市、桑名市、松阪市など城下町や伊勢参道、宿場町が目立つ

- 帝国データバンクが保有する企業概要ファイル「COSMOS2」（2024 年 9 月時点、約 147 万社収録）に加え、独自で収集し営業の実体を確認できた企業を基に、創業・設立から 100 年を超えている企業を「老舗企業」と定義し、分析を行った
- 創業時が元号・時代のみ判明している場合には、各元号・時代の最終年を創業年として集計した

1. 老舗企業は 889 社に増加、老舗出現率は 3.65%

三重県の老舗企業数は 889 社で昨年（868 社）の集計より 21 社増加した。なお、老舗企業 889 社のうち業歴が 150 年以上の企業は 170 社、200 年以上の企業 44 社、300 年以上の企業 20 社、400 年以上の企業 9 社だった。

老舗出現率は 3.65% で前年（3.56%）より 0.09pt 上昇した。

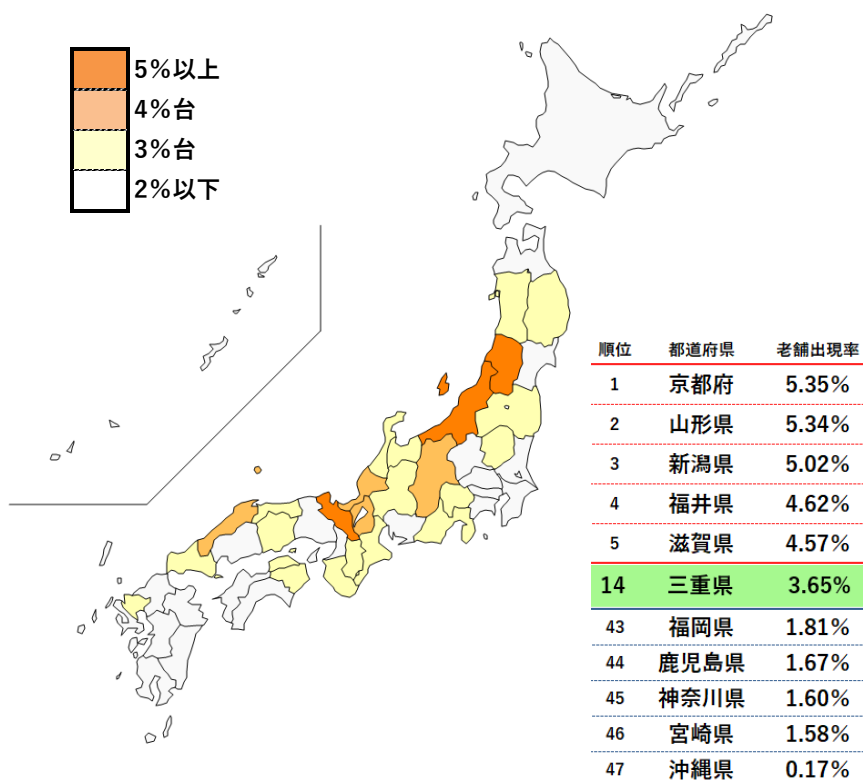
2. 都道府県別 老舗出現率は京都府が 5.35% でトップ、三重県は 14 位

全企業数に占める老舗企業の割合を指す「老舗出現率」を都道府県別でみると、京都府が 5.35% で最も高かった。商業の中心地ではなかったものの、古都として栄えた歴史に加えて第二次世界大戦での被害が比較的小さかったことなどが要因となっている。次いで、山形県（5.34%）がトップの京都府に肉薄し、新潟県は前年から上昇し 5% を上回った。他にも福井県（4.62%）、滋賀県（4.57%）など、江戸時代中期の北前船によって栄えた日本海側エリアの府県が上位だった。

三重県（3.65%）は、前年調査と変わらず 14 位であった。伊勢神宮や歴史ある城下町が県内各所に点在するなど老舗企業が多く、全国平均よりも高い出現率となっている。

一方、中四国・九州エリアや多くの企業が集積する大都市圏では低水準だった。なかでも、沖縄県は 0.17% で社数（33 社）とともに全国で最も低かった。第二次世界大戦の戦闘が最も激しかった地域の一つであり、多くの企業が失われたことが原因と考えられる。なお、沖縄県の老舗企業 33 社のうち 11 社は泡盛製造を手がける酒造メーカーである。

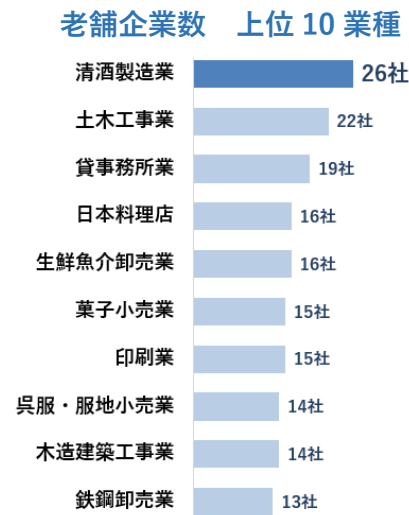
老舗出現率 都道府県別



3. 業種別 清酒製造、建設・小売業が上位

業種別でみると、老舗企業数は清酒製造業がトップで、県内複数の城下町やその近隣では、老舗の酒蔵が多く存在し 26 社を数えた。

次いで土木工事業が 22 社、貸事務所業が 19 社で続いた。その他、日本料理店（16 社）や生鮮魚介卸売業（16 社）、菓子小売業（15 社）などが上位にランクインした。

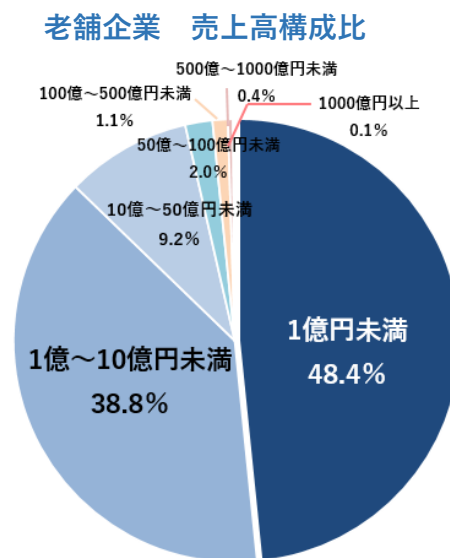


4. 売上高別では 48.4%が「1 億円未満」、「500 億円以上企業」の 19.0%を老舗が占める

売上高別でみると、「1 億円未満」が 48.4%と半数近くにのぼった。売上高が判明している老舗企業の約 800 社のうち、多くが小規模事業者であることが明らかとなった。

次いで 1 億～10 億円未満が 38.8%で 1 億円未満と合わせると 87.2%を占めている。

また、売上高 10 億円以上の割合は、合計で 12.8%にとどまった。このうち「500 億円以上」の割合はあわせて 0.5%と小さいものの、県内の売上高 500 億円以上の企業のうち老舗企業が占める割合は 19.0%にのぼっており、売上規模の大きさを存在感を示している。



参考：県内 老舗周年上位・市区郡別上位（調査などによる判明分）

三重県内企業で最も古くは、「なが餅笹井屋」（創業 1550 年・四日市市）で今年創業 474 周年となる。次いで「太閤餅」（創業 1565 年・伊勢市）、「柳屋奉善・松阪市」、「二軒茶屋餅角屋本店・伊勢市」（ともに創業 1575 年）が続いている。

県内市区郡別での老舗企業の数を集計すると上位では、四日市市（161 社）、津市（153 社）、伊勢市（123 社）、桑名市（95 社）、松阪市（92 社）、伊賀市（70 社）の順で続いた。古くから栄えた城下町や宿場町、伊勢参道など周辺地で老舗企業が多く存在している。

県内の老舗企業（周年上位）

創業年※	周年	商号	市区郡名	主業名	企業CD
1550	474	株式会社なが餅笹井屋	四日市市	生菓子製造	460032858
1565	459	有限会社太閤餅	伊勢市	生菓子製造	470202147
1575	449	株式会社柳屋奉善	松阪市	生菓子製造	470031021
1575	449	有限会社二軒茶屋餅角屋本店	伊勢市	ビール製造	470124381
1588	436	オケカ厨熱	松阪市	給排水・衛生工事業	470067928
1603	421	クラギ株式会社	松阪市	農業用機械器具小売	470017327
1607	417	株式会社桔梗屋織居	伊賀市	菓子製造小売	092009625
1615	409	ハッピー農園株式会社	松阪市	施設野菜作農業	811010203
1624	400	株式会社野七	伊勢市	家具・建具卸売業	470029702
1626	398	株式会社村田紙店	津市	和洋紙卸	470021769

※（調査などによる判明分）

＜まとめ＞ 老舗の安定感に変化 全国では倒産増加、今後は「本業の評価」の見極めが必要

三重県内企業で、創業設立から 100 年を数える老舗企業は 889 社となり、前年調査から 21 社増加し、老舗出現率も 3.65% に上昇した。歴史ある三重県の城下町や宿場町、伊勢参道を支えた清酒製造や和菓子製造等の地域で知られた企業が上位に名を連ね、今もなお老舗として事業を継続している。

しかし、全国に目を向けると、当社集計の 2024 年 9 月時点における老舗企業の倒産は 110 件を数え、既に過去 10 年間でも最も多かった 2019 年に並び高水準で推移している。最近の市場の影響を受けた物価高倒産をはじめ、後継者不在による倒産、金融機関から返済条件の変更（リスクジュール）を受けながらも経営改善が図れなかった返済猶予後倒産など、近年高まっている倒産要因も多く含まれている。

こうした状況から、「老舗だから大丈夫だろう」という先入観に捉われることなく、本業の評価を正しく見極める必要がある。一方、長らく地域経済を支え、時代の変化にも耐えてきた老舗企業の持つノウハウには学ぶべき点が多い。持続可能な経営の手がかりとして今後も注目されていくであろう。

資料のお問い合わせ先

株式会社帝国データバンク 四日市支店

担当：服部 TEL 059-353-3411 FAX 059-353-4109

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。